

「子どもは未来からの使者」

神戸市会議員 松本 修

輝かしい新春を迎え、皆様にはご健勝の事とお喜び申し上げます。

皆さまの温かいご支援に支えられ、昨年4月の地方統一選挙では、3期目の当選を果たさせて頂き、心から感謝を申し上げます。

さて、子どもたちを取り巻く環境が益々厳しくなっております。学校教育問題もそのひとつです。

いまや、学校だけの力で学校教育を支えていくことは、難しくなっております。それは、学校が変化に対応しにくい、といった学校固有の問題だけでなく、社会環境の変化や青少年問題等に見られる、家庭や地域の問題があるとも言われています。

保護者・地域が学校運営に参画する

「コミュニティ・スクール」

平成16年の地方教育行政の組織及び運営に関する法律の改正により、公立学校に学校運営に関して協議する機関として、学校運営協議会を個別



えています。

におくことが可能になりました。過日、コミュニティ・スクールとして日本ではじめて指定された五反野小学校のある足立区の教育委員会に視察に行き、保護者や地域の皆さんが参画した新しいタイプの公立学校(地域立)である、「コミュニティ・スクール」の取り組み状況を聞かせていただきました。

五反野小学校では、イギリスの学校理事会制度をモデルとされたようですが、日本では教員の雇用など、まだまだ制約もありません。また、地域が学校運営に係るということは、当然責任も伴うことにもなり、

発足時は意識のある人材がいなくても、それを続けていくためには新たな地域の人材を育成しなければならぬ課題もありますが、地域で子供たちを育てていく新しい学校教育の取り組みとして注目したいと考えています。

子(ね、ねずみ)年にまじわる

面白ばなし

チユウ太「チユウ子」今年、私たちの年だチユウ！」
チユウ太「十二支では一番最初の年なんだよ。」

チユウ子「でも何故私たちがねずみが一番最初なの？」
チユウ太「それはだんなー実は、「十二支を決めよう」と動物を集めたとき、伝達役のネズミが、歩みの遅いウシさんに、3日前に出発するよう知恵を与えて、自分はこっそりウシさんの頭に乗って、到着するまでウシさんの前に飛び降りてネズミが1番になった。」

チユウ子「へえー、あつたまいー！なるほど、そんなことからもねずみ年の人は、頭の回転が速く、物事を俊敏に考える傾向があると言われていたのね。」

チユウ太「さらにねずみ年の人の傾向はというと、ねずみは、他の十二支の動物の中で一番体が小さいためか、生命にかかわる事、生命を維持するために必要なお金に関しては、ものすごく大事にするんだって。」

チユウ子「経済感覚が優れているんだね。」
チユウ太「また、ねずみは集団で生活する生き物だから、集団行動が得意なんだよ。」
チユウ子「でも逃げ足が速いから、集団行動が得意」とも、危険がせまると一番先に逃げるんじゃないの？」



あなたも神戸学博士!

平成19年10月21日、神戸学院大学ポトアイランドキャンパスにおいて「第1回神戸学検定(初級)」(神戸商工会議所主催)が実施され、1,321名がくらし・文化・歴史・産業・観光など神戸に関する幅広い知識を問う100問に取り組み、543名が合格しました。(1問1点70点以上が合格)

■こんな問題が出題されました。(四択)あなたもチャレンジしてみてください!

Q1 日本でのパレンタインデーは、製菓店()が出した1936(昭和11)年のパレンタインチョコレットの広告に始まるといわれる。

①神戸風月堂 ②宮盛神堂 ③コスモポリタン ④神戸モロゾフ製菓(現モロゾフ)

Q2 1909(明治42)年、大阪毎日新聞社主催、日本で初めて「マラソン」と銘打った長距離走が、神戸・大阪間で行われた。神戸の()からスタートし、ゴールは大阪・新淀川西成大橋だった。

①東遊園地 ②諏訪山公園 ③市役所前 ④湊川埋立地

Q3 1864(元治1)年、勝海舟が海軍操練所を開いた。翌年には閉鎖されてしまいが、坂本竜馬や後に第4代兵庫県知事となった人物を輩出している。それは誰か。

①伊藤博文 ②久我通城 ③陸奥宗光 ④中島錫胤

Q4 1981(昭和56)年3月20日から9月15日までの半年にわたって「神戸ポトアイランド博覧会(ポトピア81)」が開催された。その後、地方博が各地で開催されたが、ポトピア博の入場者数の記録は今も破られていない。入場者数はいくらかだったか。

①1,008万人 ②1,333万人 ③1,610万人 ④2,205万人

Q5 税関前交差点から税関本庁前交差点までのわずか187.1mしかない、日本一短い国道は何号か。

①171号 ②172号 ③173号 ④174号

全体的に思ったより難しかったようですが、さてあなたは何問出来ましたか?これを契機にも神戸のことを学んでいきたいですね!(答は紙面左下)

ワケトン検定を 知っていますか?

ごみの減量・資源化にむけて、神戸市で家庭から出るごみと資源の6分別を実施して3年が経過しましたが、神戸市の家庭から出るゴミの総量は指定都市で一番多い状況です。

ごみの総量を減らし資源化の量を増やす取り組みのひとつとして、6分別をわかりやすくゲーム感覚で楽しめる「ワケトン検定」(初級編)が神戸市環境局のホームページに登場しました。問題は全部で10問あり、全問正解者にはプレゼントもあるようです。初級編にぜひ挑戦してみてください!

例題1

「缶・びん・ペットボトル」の日に出してはいけないものを、次の①~④の内ひとつ選んでください。

- ①ジャムが入っていたびん ②化粧品が入っていたびん
③ペットフードが入っていたびん ④ごま油が入っていたびん

例題2

「粗大ごみ・金属系ごみ」の収集日に出してはいけないものを、次の①~④から1つ選んでください。

- ①電子レンジ ②ビデオデッキ ③洗濯機 ④プリンター



「ワケトン検定」
(<http://www1.city.kobe.jp:8003/kentei/>)